

兵庫労働局発表
令和5年1月5日(木)

【照会先】
兵庫労働局職業安定部職業安定課
課長 藤井 直哉
地方職業安定監察官 竹下 修
(電話)078(367)0792

報道関係者 各位

**ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・
改善の取組について
(令和3年度結果及び令和4年度目標設定)**

兵庫労働局(局長 鈴木 一光)は、利用者である国民の皆様に対する業務の透明性の向上を図り、ハローワークに対する信頼を向上させる観点から、マッチング機能に係る令和3年度の結果及び令和4年度の目標値を、別紙のとおり公表いたします。

なお、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症による雇用情勢やハローワーク業務への影響が不透明であったことを踏まえ、例年実施している厚生労働省本省主導による「総合評価」が中止となったことから、兵庫労働局では独自に目標値を設定し、過去3年度の実績等との対比等により、各種業務指標等の実績を分析しつつ、業務改善を行いました。

兵庫労働局としましては、今後も更なるサービスの向上に努めてまいります。

- **兵庫労働局管内のハローワークの主要指標の実績(令和3年度)**
就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の主要指標の局計と各ハローワーク別の実績を過去3年度の平均と比較してまとめています。
- **兵庫労働局における目標と実績(令和3年度)**
主要指標、所重点指標の局計の目標と実績をまとめています。
- **ハローワーク「就職支援業務報告(令和3年度)」及び「目標設定及び取組概要(令和4年度)」**
兵庫県下14のハローワーク所長による令和3年度の業務運営の分析と過去3年間と対比したマッチング関係業務の主な成果を記載しています。
また、各指標に係る令和4年度の目標値及と取組の概要を記載しています。
- **兵庫労働局における目標(令和4年度)**
主要指標、補助指標、所重点指標の局計の目標をまとめています。

<参考> ハローワークマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

ハローワークのマッチング機能に関する

業務の評価・改善の取組について

(令和3年度結果及び令和4年度目標設定) (報告)

兵庫労働局職業安定部

目 次

1. 兵庫労働局管内のハローワークの主要指標の実績（令和3年度）
2. 兵庫労働局における目標及び実績（令和3年度）
3. ハローワーク「就職支援業務報告（令和3年度）」及び「目標設定及び取組概要（令和4年度）」
4. 兵庫労働局における目標（令和4年度）

（参考）

ハローワークのマッチング機能に関する業務評価・改善の取組（概要）

兵庫労働局管内のハローワークの主要指標の実績（令和3年度）

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」を実施。
- 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が雇用情勢及びハローワーク業務へ与える影響が不透明であるため、実施方法を一部変更（厚生労働省本省主導の総合評価は行われなかったため、グループ毎の相対評価を行わず、兵庫局独自の目標を設定し、過去3年度の実績との対比等により進捗管理を行う。）した上で、業務実績を管理・分析し、次年度以降の業務改善に繋げる。
- 兵庫労働局管内の各ハローワーク(*)の令和3年度の主要指標（就職件数・充足件数・雇用保険受給者の早期再就職件数）の実績は、以下のとおり。（*出張所の実績等は本所に（三田は神戸に、香住、八鹿、和田山は豊岡に、篠山は柏原に、相生、赤穂は龍野に）含まれている。）

ハローワーク	①就職件数(※1) (常用)		②充足件数(※2) (常用)		③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※3)	
	過去3年度の平均	令和3年度の実績	過去3年度の平均	令和3年度の実績	過去3年度の平均	令和3年度の実績
神戸	7,272	6,110	8,392	7,102	3,786	2,949
灘	3,857	3,313	3,822	3,064	1,513	1,213
尼崎	3,571	3,003	3,644	2,987	1,868	1,626
西宮	4,109	3,414	3,867	3,144	2,809	2,248
姫路	5,915	5,207	6,503	5,720	1,875	1,776
加古川	4,012	3,449	3,176	2,645	1,408	1,156
伊丹	2,920	2,377	1,927	1,609	1,323	1,154
明石	3,567	3,057	2,667	2,345	1,613	1,251
豊岡	2,935	2,661	2,828	2,560	742	676
西脇	2,104	2,024	1,939	1,810	659	579
洲本	1,378	1,190	1,324	1,164	379	313
柏原	1,512	1,281	1,417	1,235	400	343
西神	2,212	1,788	1,637	1,311	839	590
龍野	3,251	2,941	2,455	2,302	790	680
兵庫労働局計(※4)	48,615	41,815	45,600	38,998	20,018	16,574

※1 就職件数（常用）は、ハローワークの職業紹介（オンラインハローワーク紹介を含む）により常用就職した件数。

※2 充足件数（常用）は、ハローワークの常用求人（受理地ベース）の充足件数（オンラインハローワーク紹介及びオンライン自主応募の充足を含む）。

※3 雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数。

※4 各所の値は整数未満の単位で四捨五入しているため、局計と各所の合計は必ずしも一致しない。

なお、③雇用保険受給者の早期再就職件数の兵庫労働局計の実績には神戸運輸監理部を含む。

兵庫労働局における目標及び実績（令和3年度）

兵庫労働局

指 標	目 標	実 績
就職件数（常用）	45,725 件	41,815 件
充足件数（常用、受理地ベース）	43,058 件	38,998 件
雇用保険受給者の早期再就職件数	19,877 件	16,574 件
求職者に対する紹介率	116.5%	104.5%
生活保護受給者等の就職件数	3,250 件	<u>3,442 件</u>
障害者の就職件数	3,922 件	3,695 件
就職支援ナビゲータの支援による正社員就職件数	5,435 件	4,723 件
ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	4,720 件	<u>5,383 件</u>
ハローワークの紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	6,853 件	4,435 件
公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	2,617 件	<u>3,048 件</u>
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.4%	<u>96.2%</u>
正社員求人数	158,119 件	151,886 件
正社員就職件数	19,753 件	17,727 件
人材不足分野の就職件数	12,128 件	10,814 件
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	1,779 件	<u>2,053 件</u>

※目標の一部は兵庫労働局の独自目標です。

※実績の下線は目標を達成したものを示しています。

※新型コロナウイルス感染症の影響下での結果であることに留意が必要です。

ハローワーク神戸 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来所者が減少する中、オンライン職業相談などの来所に依らない支援の方法も取り入れ、職業紹介業務の充実による効果的なマッチングに重点を置いた業務推進を図ることとし、就職件数の向上のため、求職者担当者制による課題解決支援サービスの提供などの個別支援の強化、求人充足会議の充実による求人部門と紹介部門の連携強化などに取り組みました。特に雇用保険受給者に対する、早期再就職の意欲喚起、就職支援プログラムの活用等の取り組みを重点的に行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職員のマッチング能力の向上を図るために平成30年度に設置した「ハローワーク神戸マッチングスキル向上プロジェクト」の取り組みを継続し、令和3年度は主に、「業務改善・サービス向上」、「Web サービス推進」について検討し、所内の課・部門間連携の強化を図るとともに、職員のマッチング能力の向上を目的とした研修の実施により、利用者サービスの向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者への情報発信について、「ハローワーク神戸マッチングスキル向上プロジェクト」での検討を踏まえ、利用者目線に立った効果的な情報発信に努めました。所内掲示に関しては掲示物の管理を徹底するとともに、デジタルサイネージによる広報を導入し、整然と分かりやすく周知しました。

また、SNSによる情報発信、ホームページに「ハロかもめのつぶやき」として様々なハローワーク神戸の情報を発信するなど、サービスの向上に努めました。

さらに、職業紹介に関してはZoomを使ったオンライン職業相談を行い、来所に依らないハローワークサービスの提供にも努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

来所の有無にかかわらず、利用者満足度の高いサービスの提供に努めることが課題と認識しています。今後は、求人の総量確保と求職者のニーズに対応した求人の確保、求職者担当制による個別支援の充実にも努めるとともに、事業所支援の拡充に向けての更なる検討を行い、事業所のニーズに的確に対応した支援に取り組みます。

また、雇用保険受給者に対する、認定日を活用した職業相談の実施による的確な求職ニーズの把握に努め、早期再就職に向けた支援の強化に努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

65歳以上の高年齢求職者の利用が増加し、「生涯現役支援窓口」を中心に、求職者個々のニーズを踏まえた個別支援によるマッチングの向上に取り組みました。

また、就職氷河期世代への支援について、「キャリアチャレンジ応援コーナーPlus」の窓口を中心に、求職者個々の課題、阻害要因の分析などを行い、就職に向けた対応方法を提案しながら、求職者担当者制による就職支援に取り組みました。氷河期世代を対象にした、コミュニケーショントレーニングセミナーによる自己啓発や、就職面接会の開催によるマッチングを行い、今後は職場定着の取り組みに努めます。

さらに、地域における雇用促進や人材不足分野の人材確保支援を一層図るため、自治体や関係機関との連携の強化に努めます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 （常用）	充足件数 （受理地）	雇用保険 受給者 早期再就職 件数	紹介率	生活保護受 給者等の 就職率	障害者の 就職件数	就職支援ナ ビゲーター の支援によ る正社員就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、 正社員に結 びついた就 職氷河期世 代の不安定 就労者・無 業者の件数	公的職業訓 練修了3か 月後の就職 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	人材不足分 野の就職 件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数
令和3年度目標	7,111	8,108	3,823	117.8%	-	769	2,124	793	445	29,830	2,847	1,886	352
令和3年度実績	6,110	7,102	2,949	100.3%	60.4%	671	1,569	973	558	25,708	2,359	1,669	353
令和3年度目標達成率	85.9%	87.6%	77.1%	85.1%	-	87.3%	73.9%	122.7%	125.4%	86.2%	82.9%	88.5%	100.3%
過去3年度平均	7,272	8,392	3,786	119.0%	56%	721	1,772	995	526	29,894	3,175	1,825	235
R2年度実績	6,461	6,953	3,480	115.5%	52.6%	633	1,570	995	484	24,609	2,575	1,719	262
対 R2 比	94%	102%	84%	86%	114%	106%	99%	97%	115%	104%	91%	97%	134%
R1年度実績	7,380	8,635	3,807	117.8%	56.0%	769	1,836	-	553	31,890	3,250	1,931	270
対 R1 比	82%	82%	77%	85%	107%	87%	85%	-	100%	80%	72%	86%	130%
H30 年度実績	7,974	9,589	4,070	124.1%	58.8%	760	1,910	-	540	33,184	3,700	-	173
対 H30 比	76%	74%	72%	80%	102%	88%	82%	-	103%	77%	63%	-	204%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク神戸 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	生活保護受給 者等自立支援 事業の就職率	障害者の 就職件数	新卒者支援に 係る就職支援 ナビゲーター の支援による 新規卒業予定 者等(既卒者 含む)の正社 員就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世代 (35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	ハローワーク の職業紹介に より、正社員 に結びついた フリーター等 の件数	公的職業訓練 の修了3か月 後の就職件数	人材不足分野 の就職件数	生涯現役支援 窓口での65 歳以上の 就職件数
目標	6,958	7,993	2,954	90%	63.3%	671	1,598	1,018	895	448	1,744	338

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・真に安定所支援が必要な者に対する「課題解決支援サービス」の実施によるきめ細かな就職支援の実施 ・求職者担当者制による求職者ニーズにあった支援の実施 ・ハローワークシステムのマイページ機能の活用や、オンラインによる職業相談の実施など、多様な支援メニューにより、雇用情勢や環境要因の変化に対応した支援の実施
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の機能強化 ・早期充足を目指すため、求人部門と職業相談関係部門との早期の情報共有、連携強化 ・求人担当者制の実施 ・事業所情報の収集及び所内共有 ・管理選考、ミニ面接会の開催 ・求人内容の適正性、正確性の確保
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制により、個々のニーズを踏まえた支援やマッチングを実施 ・雇用保険受給者ごとに再就職手当シミュレーションの作成、交付により早期再就職の喚起を図る。

満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口での事業所登録時に有効な仕事内容の書き方等、充足に向けたアドバイス、マイページの案内、トライアル等案内など、求人者が必要な情報提供を行い、求人者サービスの向上を目指す。 ・ハローワークが実施する就職支援サービスを積極的に周知、活用し、求職者サービスの向上を目指す。
生活保護受給者等自立支援事業の就職率	生活保護受給者、住居確保給付金、生活困窮者及び児童扶養手当受給者等に対する就労支援について、福祉事務所、神戸市母子家庭等就業・自立センター等との連携を強化し、就職率 63.3%を目指す。そのために福祉事務所担当者及び就業支援ナビゲーターとの連携を密にし、「生活保護受給者等就労支援チーム」を設置の上、よりきめ細やかな就労支援に積極的に取り組む。
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就業、生活支援センター及び兵庫障害者職業センター等就労支援機関との「チーム支援」の実施 ・就職支援コーディネーター(企業支援分)による雇用ゼロ企業を中心とした法定雇用率未達成企業への訪問による求人開拓並びに達成指導業務の実施 ・就職支援ナビゲーター(発達障害者支援分)の活用、発達障害者雇用トータルサポーターによるカウンセリング及び就職支援プログラムなどによる発達障害者への就職支援事業の実施
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<p>〔高校〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全高校への訪問等による未内定生徒と既卒生徒の状況把握及び就職支援に係る情報交換の実施 ・担当者制による一貫した職業相談・紹介の実施 <p>〔大学等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内全大学等への訪問等による神戸新卒応援ハローワークの周知広報及び利用勧奨要請の実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者ニーズを把握し、チーム支援による伴走型支援はもとより、コミュニケーションセミナーなど当所オリジナルの就職支援メニューを活用するなど、個々に適した支援を手厚く実施 ・特に不安定就労者等については課題解決支援サービスを取り入れるなど、個々に寄り添った対応を実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	・わかもの支援コーナーによる求職者担当者制を中心とした個別支援など、個々の課題、態様等に対して柔軟な対応による支援により正社員化を図る。
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・職業訓練の受講幹旋から就職まで一貫した支援を実施 ・指定来所日を活用した求職者担当者制による就労支援を実施
人材不足分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携による業務推進 ・マッチング促進のためのイベント実施 ・求職セミナーや企業説明会の実施 ・各分野別事業所情報提供

生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none">・「就労支援チーム」(生涯現役支援窓口)による支援・高年齢者求職者給付金受給者(65歳限定)を窓口へ誘導し、就労に向けた支援の実施・各種セミナー、企業見学会、シニア面接会について新型コロナウイルス感染防止策を十分に講じた上で実施
----------------------	--

ハローワーク灘 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、希望する職業への就職が困難な方に対するマッチング業務を最重要と考え、特に「正規雇用に関わった就職氷河期世代の就職件数」及び「65歳以上の就職件数」の指標の向上を目指して重点的に進めることとし、各種セミナーや面接会などの取組を行いました。

就職氷河期世代を対象に含めた一般セミナーを9回、シニア層を対象に含んだセミナーを8回開催し、正社員就職面接会を6回、シニア層を対象に含めた面接会を3回開催するなど各世代の職業意識の形成支援や求人への応募機会の増加を図りました。

以上の取組により、「正規雇用に関わった就職氷河期世代の就職件数」は目標485件に対し518件（達成率106.8%）、「65歳以上の就職件数」は目標143件に対し156件（達成率109.1%）となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、各課・部門の若手職員で構成する『ブラッシュアップ灘』を創設し、PDCAサイクルの理解を始めとした各種の業務研修や業務改善の検討を毎月実施しました。

また、所内全職員を対象として、兵庫労働局需給調整事業課の需給調整指導官を講師として招いた『労働者派遣法の研修』や神戸東労働基準監督署の労働基準監督官を講師として招いた『労働基準法関連の研修』を実施し、安定所業務以外の専門的な知識の習得を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

前述の『ブラッシュアップ灘』において、灘所ホームページの全面的なリニューアルについて検討し、利用者に対してハローワークにおける様々なサービスをより理解していただける内容に改正しました。

工夫としては、若年者層の閲覧増加を意識し、スマートフォンでも見やすい画面としました。項目ごとに画面をジャンプさせる回数を減らし、画面をスクロールさせることにより、少ない手順で知りたい情報を掲載した欄へ移動できるものとしました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

コロナ禍の影響により、ハローワークを利用する求職者が減少する中、人手不足分野の求人に対して十分なマッチングを行うことが出来なかったため、令和4年度は『人材支援総合コーナー』を設置し、職場見学・体験講習・面接会等を開催し、事業所支援サービスを充実させます。

また、その開催にあたっては、職業相談部門職員が求人事業所を訪問の上、就労現場を確認し、採用担当者に求職者の動向を説明する等、求人者に寄り添った取組みを行います。

(4) その他業務運営についての分析等

三宮分室は「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」の業務を集中的に行う施設として使用するために、令和2年6月下旬から令和3年3月上旬まで閉鎖され、職業相談・紹介業務を一切行っていませんでした。

3月の再オープン後も、緊急事態宣言の発令や延長により、政府が不要不急の外出を自粛するよう呼びかける影響もあり、同施設が繁華街の中心に位置する関係上、利用者数が閉鎖前に戻りきれない状況が続き、再オープン後のサービスメニューを広く周知する必要性がありました。

テレビ・ラジオ・新聞等のメディアやSNS（ホームページ・LINE・Instagram・Twitter・YouTube等）を積極的に活用し、求職者に同施設の利用を促すとともに、Zoomによるオンラインセミナー等多数の企画を実施しましたが、今後も引き続き同施設利用の周知に努める予定です。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 （常用）	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	障害者の 就職件数	就職氷河期世 代の就職件数	公共職業訓練 修了3か月後 の就職件数	マザーズ ハローワーク の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	65歳以上の 就職件数
令和3年度目標	4,022	3,967	1,497	127.3%	298	485	170	93.4%	14,644	1,575	143
令和3年度実績	3,313	3,064	1,213	103.1%	284	518	261	96.1%	13,701	1,269	156
令和3年度目標達成率	82.4%	77.2%	81.0%	81.0%	95.3%	106.8%	153.5%	102.9%	93.6%	80.6%	109.1%
過去3年度平均	3,857	3,822	1,513	125.0%	271	261	225	97.0%	15,246	1,620	138
R2年度実績	2,450	3,038	1,457	110.7%	227	261	218	100.0%	13,381	899	127
対 R2 比	135%	100%	83%	93%	125%	198%	119%	96%	102%	141%	122%
R1年度実績	4,264	3,901	1,603	127.3%	298	—	242	95.3%	16,298	1,790	149
対 R1 比	77%	78%	75%	80%	95%	—	107%	100%	84%	70%	104%
H30 年度実績	4,858	4,528	1,478	137.4%	288	—	215	96.7%	16,060	2,170	138
対 H30 比	68%	67%	82%	75%	98%	—	121%	99%	85%	58%	113%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク灘 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	障害者の 就職件数	新卒者支援に 係る就職支援 ナビゲーター の支援による 新規卒業予定 者等(既卒者 含む)の正社 員就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世代 (35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	公的職業訓練 の修了3か月 後の就職件数	人材不足分野 の就職件数	生涯現役支援 窓口での65 歳以上の 就職件数
目標	3,621	3,801	1,201	90%	284	105	394	203	639	141

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による就職支援 ・就職支援スタッフセミナーの開催 ・能動的マッチングの取組みからプラスワン・プラスツーサービスの実施 ・職業相談、紹介件数等アウトプット指標による進捗管理の徹底等
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ピックアップ求人」(求職者ニーズが高く、求人窓口で得られた求人票に記載できない細やかな事業所情報がある求人)を活用した求人部門と職業相談部門の連携強化 ・正社員求人の開拓、確保 ・求職者に対する求人事業所の画像情報提供
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・初回認定日相談、2回目以降認定日の相談体制の拡充及び給付制限中の窓口勧奨 ・待合でのディスプレイを活用した就職意欲の喚起とハローワーク支援メニューの周知 ・就職支援プログラムに沿った担当者制の実施

満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい所内案内表示や丁寧な接遇 ・求人者に対する求職者情報の提供や各種人材確保支援メニューの充実 ・求職者に対する求人・職業訓練・セミナー等就職関連情報の提供や各種就職支援メニューの充実
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸所雇用指導官との連携による未達成企業への達成指導を実施 ・未達成企業や障害者雇用に意欲的な企業等の就職面接会を神戸、明石地域のハローワークと連携して実施
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・新卒者及び既卒3年以内の求職者に対する就職支援 ・大学等の連携の強化による就職支援 ・学卒求人の確保と求人内容確認の徹底
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・対象求職者について、キャリアチャレンジ応援コーナーへの積極的な誘導を図る。 ・近隣所との合同による就職面接会や事業所説明会などの機会を利用した企業との出会いの場の創出 ・現在、登録中の求職者についても本事業の対象者に該当すると思われる者についての見直しを実施
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・本所及び三宮分室において職業訓練受講者に対して職業相談、求人情報を積極的に行い就職意欲の向上を図る。 ・職業訓練受講終了後に担当者制での職業相談を実施 ・訓練校説明会の実施
人材不足分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、看護、保育、建設分野を希望する求職者への求人情報提供及び資格取得を促進するため各関係機関のパンフレット等を活用した情報提供の実施 ・職場見学、体験講習等及び面接会の実施
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯現役窓口における求職者担当制の実施 ・65歳以上の方も応募可能な求人情報誌「シニア・ピックアップしごと情報」の提供 ・「ミドル・シニア元気アップ就職支援セミナー」及び「ミドル・シニア等の就職面接会」の実施

ハローワーク尼崎 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所は、尼崎市と「雇用対策協定」を締結しており、特に大学生をはじめとする若年者の就職支援・女性の活躍推進に重点を置いた連携事業及び管内企業の人材確保対策に重点を置いているため、「就職支援ナビゲーターの支援による正社員就職件数」及び「マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率」等の目標達成が重要と考え、取組みを進めました。

若年者の就職支援については、「大卒者等合同企業説明会」の開催及び新規高卒予定者を対象とした「阪神地域ユースエール認定企業フェア」を開催。女性の活躍推進については、尼崎市立女性・勤労婦人センターと連携したミニ就職相談・面接会、セミナー及び巡回相談を実施。管内企業の人材確保については、「ミニ面接会」を開催。いずれもコロナ禍の中、感染防止対策を講じた規模縮小での開催となりましたが、共催の尼崎市からは、事業継続・拡充の要望を受けています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、「尼崎所研修一体化計画」を作成し取り組んでいます。令和3年度は特に若手職員の資質向上を図るため、「業務間交流研修」を2回実施しました。令和4年度については、若年者を対象とした「業務間交流研修」、職員全員を対象とした「カスタマーハラスメント対策研修」を実施しています。また監督署から講師を招き、労働基準法についての研修を実施します。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

初めて職業相談部門の窓口を利用される方が受付で困惑しないように、入口近くに案内カード付職業相談業務案内板を設置、利用者が受付で案内カードを提示することで、スムーズに窓口へ誘導できるよう工夫しました。また、高年齢者の中には求人検索端末の利用を苦手とする方もおられるため、紙媒体による求人情報冊子を作成のうえ、高年齢者向け閲覧スペースを設置したところ、高年齢者の方から好評を得ました。また、中堅職員が主導となる業務検討委員会を立ち上げ、サービス改善に向け意見交換しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

就職件数の目標達成については、マザーズハローワーク業務、障害者及び学卒者の支援業務における担当者による個別支援により一定の成果（目標達成）が見られることから、職業相談部門においても担当者制による個別支援を強化していくことが課題と考えています。このため、求職者に対しては窓口の利用促進を図り、求職者担当制による能動的な支援サービスを積極的に展開していきます。併せてオンライン職業相談について、積極的に取り組んでいきます。

また、充足数の達成が課題ですが、求人者に寄り添った支援を行うために求人充足会議の見直しを行い、職員等による事業所訪問、求人者への助言や求人条件緩和指導、求人内容の充実、雇用管理改善の相談・援助業務等を組合せた充足支援サービスの充実に努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内の製造、介護、運輸の業界の人手不足は深刻であり、特に若者の確保は重要なため若年者向けの合同就職面接会やミニ面接会、事業所見学会を開催するなどし、求職者と求人者の出会える機会を増やすよう働きかけていきます。同時に職員が事業所を訪問し、事業所のアピール点を把握した事業所 PR シートを作成し、求人票と掲示するなど、視覚に訴え、事業所をイメージしやすくし、応募を促していくことを進めます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 （常用）	充足件数 （受理地）	雇用保険 受給者 早期再就職 件数	紹介率	障害者の 就職数	就職支援ナビ ゲーターの支 援による正社 員就職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついた就職 氷河期世代の 不安定就労者・ 無業者の件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援助 象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支援 窓口での 65 歳 以上の就職 件数
令和3年度目標	3,359	3,574	1,885	116.3%	310	310	410	93.4%	16,447	1,543	143
令和3年度実績	3,003	2,987	1,626	104.6%	336	312	561	96.6%	15,336	1,394	154
令和3年度目標達成率	89.4%	83.6%	86.3%	89.9%	108.4%	100.6%	136.8%	103.4%	93.2%	90.3%	107.7%
過去3年度平均	3,571	3,644	1,868	117%	310	307	394	96%	16,620	1,656	128
R2年度実績	2,799	2,977	1,813	103.2%	311	298	394	97.0%	13,631	1,247	129
対 R2 比	107%	100%	89%	101%	108%	104%	142%	99%	112%	111%	119%
R1年度実績	3,690	3,604	1,921	116.3%	310	326	-	95.2%	17,758	1,722	116
対 R1 比	81%	82%	84%	89%	108%	95%	-	101%	86%	80%	132%
H30 年度実績	4,224	4,352	1,869	130.0%	310	297	-	95.9%	18,471	1,998	138
対 H30 比	71%	68%	86%	80%	108%	105%	-	100%	83%	69%	111%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク尼崎 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理地 ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	障害者の 就職件数	新卒者支援に 係る就職支援 ナビゲーターの 支援による新 規卒業予定者 等(既卒者含 む)の正社員就 職件数	ハローワークの職 業紹介により、 正社員に結び ついた就職氷 河期世代(35 歳～54歳)の 不安定就労者・ 無業者の件数	公的職業訓練 の修了3か月 後の就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	生涯現役支援 窓口での65歳 以上の就職 件数
目標	3,353	3,326	1,622	90%	336	316	509	254	94%	149

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人検索端末利用者等来所者への相談窓口利用の促進 ・求職者担当者制による個別支援の実施
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者担当制による充足支援の実施 ・未充足求人のフォローアップ
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談窓口への誘導 ・求職者担当者制による個別支援の実施 ・再就職手当の積極的な活用の促進
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足を意識したアドバイスやマイページの案内、トライアル等の案内を行いつつ、求人者サービスを向上させる。 ・当所の実施する就職支援サービスを積極的に周知・広報し、求職者サービスを向上させる。
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機関との連携による就職支援 ・雇用率未達成事業所への援助、指導による雇入促進

	<ul style="list-style-type: none"> ・面接会、管理選考の実施
<p>新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターの担当者制による個別支援 ・合同面接会、ミニ面接会の開催 ・就職支援ナビゲーターによる正社員求人の開拓
<p>ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアチャレンジ応援コーナー担当による個別支援 ・就職氷河期世代対象求人の開拓
<p>公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練担当職員による個別支援の実施 ・訓練機関との連携強化
<p>マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による個別支援の実施 ・関係機関への巡回相談の実施 ・ミニ面接会、就職支援セミナー等の開催
<p>生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による個別支援の実施 ・ミニ面接会、就職支援セミナー等の開催

ハローワーク西宮 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、職業相談部門と求人・企画部門との連携強化と情報共有を意識するとともに、求人受理時等における詳細な内容確認による、わかりやすい求人票の作成と、より多くの事業所情報の収集に取り組み、その内容を求職者に積極的に提案・提供することで就職・充足件数の増加に取り組みました。また、増加傾向にあるシニア層の求職者を対象としたセミナーや面接会を積極的に開催した結果、「生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数」は259件、過去3年（令和2年201件、令和元年197件、平成30年192件）と比べ大幅に増加となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を目的として、ハローワークの基本業務に係る各種研修に加え、「年金相談に関する研修」や「労働者派遣事業関係業務研修」を実施しました。また、局が主催するキャリアコンサルティング研修に若手職員3名を送り出し、職業相談能力の底上げなど資質向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

来所者が非常に多い当所の特性を念頭に、職場内クラスターを発生させないように来所者の接触部分を頻繁に消毒するなど細心の注意を払い業務を遂行しました。

With コロナを見据えた新たな取り組みとして、個別（個室）ブースを用意した予約制の面接会や、展示会形式でのセミナーを実施しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルスの影響により、事業所訪問が減少していたことが課題となっていましたが、その後、訪問を再開し、求人担当者制を充実させています。そこで得られる情報と職業相談窓口で日々得られる求職者の反応を、職業相談・求人両部門の担当者にスピード感を持って共有させるためのシステムを構築し、共通の問題意識を持たせることで、求人充足までのフォローアップについての強化を図っていきます。

令和4年3月8日にJR西宮駅前に庁舎移転したことから、その利便性等を広く発信し施設の利用促進を行います。

(4) その他業務運営についての分析等

昨年度から引き続き、新型コロナウイルスを原因とした事業主都合離職者が散見されるなか、潜在求職者を含む就職希望者へのハローワークの利用促進や就職支援に取り組むとともに、地域の雇用に関する課題や要望に的確に答えていくため、自治体及び事業主団体との連携をさらに深め、人手不足分野等にかかる管内企業の人材確保支援に取り組んでまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	障害者の 就職件数	ハローワーク の職業紹介に より、正規雇用 に結びついた 就職氷河期世 代の不安定就 労者・無業者 件数	公的職業訓練 の修了3か月 後の就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支援 窓口での65歳 以上の就職 件数
令和3年度目標	3,774	3,357	2,593	113.9%	525	580	371	93.4%	14,473	1,497	226
令和3年度実績	3,414	3,144	2,248	101.2%	449	540	328	94.7%	13,489	1,188	259
令和3年度目標達成率	90.5%	93.7%	86.7%	88.8%	85.5%	93.1%	88.4%	101.4%	93.2%	79.4%	114.6%
過去3年度平均	4,109	3,867	2,809	116.0%	478	381	406	93.0%	14,568	1,652	197
R2年度実績	3,393	3,219	2,919	107.4%	397	381	345	93.8%	12,073	1,232	201
対 R2 比	100%	97%	77%	94%	113%	141%	95%	100%	111%	96%	128%
R1年度実績	4,201	3,985	2,922	113.9%	525	-	416	92.6%	15,429	1,734	197
対 R1 比	81%	78%	76%	88%	85%	-	78%	102%	87%	68%	131%
H30 年度実績	4,732	4,397	2,587	126.1%	512	-	457	92.3%	16,202	1,991	192
対 H30 比	72%	71%	86%	80%	87%	-	71%	102%	83%	59%	134%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク西宮 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	障害者の 就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた 就職氷河期 世代(35歳～ 54歳)の不安 定就労者・無 業者の件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受 けた重点支 援対象者の 就職率	人材不足 分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
目標	3,890	3,532	2,310	90%	449	476	287	94%	869	241

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による職業相談の充実 ・面接会、管理選考の実施 ・求人情報の積極的な提供
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議を活用した早期マッチングの実施 ・求人票記載内容以上の情報を管理情報へ集積 ・職員による事業所訪問の実施
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・認定日職業相談の充実 ・初回講習の充実 ・早期再就職支援セミナーの開催 ・担当者制による就職支援の実施

満足度(求人者)(求職者)	<p>(求人者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充足に向けた適切なアドバイスの充実 ・担当者制等を活用した親切な対応 <p>(求職者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付等における丁寧な対応 ・担当者制による職業相談の充実や積極的な情報提供
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・未達成企業に対する達成指導の強化 ・就労支援機関等との連携による求職開拓、就職支援の実施 ・一般求人から障害者専用求人への切り替えも含めた求人開拓
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム支援等による就職支援の実施 ・就職氷河期世代を対象とした求人確保
公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練受講中からの求人情報提供及び職業相談の実施 ・訓練修了者に対する担当者制による職業相談の実施
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・予約制、担当者制による職業相談の実施 ・自治体との連携による就職支援の実施
人材不足分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所見学会、ミニ面接会、管理選考の実施 ・有資格者等、訓練修了(予定)者等に対する情報提供 ・関係団体等との連携強化
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア向け求人の開拓及び確保 ・65歳以上応募可能求人のリストアップ及び情報提供 ・高齢者を対象とした就職支援セミナー、面接会の実施

ハローワーク姫路 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

・当所では、「ハローワーク利用者のために、今、何を成すべきか。」また、「ハローワーク利用者が、今、何を望んでいるのか。」という気持ちや思いを大切に、「全てはハローワーク利用者のために」というビジョンを持って全職員が最重要事業の目標達成に向けて取り組むことを基本姿勢としております。

特に重点的な取り組みとしては、「就職件数（当所で紹介して就職した件数）」、「充足件数（当所で受理した求人のうち、採用になった件数）」、「雇用保険受給者早期再就職件数」の目標達成を最重要項目と位置付け、各月の紹介目標件数を意識した取り組みを行いました。

年度前半はコロナ禍において、紹介件数が思うように増えず、就職件数等も伸び悩んでいましたが、年度後半から徐々に各種取り組みの効果が見え始める結果となりました。

・各項目の取り組みでは、コロナ禍の影響により、目標紹介件数の達成に苦慮したところですが、前項同様に年度後半から担当者制（特定の求職者にハローワーク職員が担当して就職を目指す。）による効果が現れ、7項目（①生活保護受給者当の就職件数、②障害者の就職件数、③就職支援ナビゲーター（旧 学卒ジョブサポーター）の支援による正社員就職件数、④ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数、⑤公的職業訓練の修了3か月後の就職件数、⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率、⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数）で目標を達成することができました。要因としては、地域の支援機関や自治体、各種学校、人手不足の事業所との連携を積極的に行ったこと。また、小規模・少人数によるミニ面接会や事業所説明会、各種セミナーを多数企画して開催したことなど、創意工夫の結果によるものと考えております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

・当所では、職員の専門性を向上させることを目的に、各部門の職員が講師となり、9講座の業間研修を実施し、ハローワーク職員として必要な知識を身につけ、様々な相談業務に対応できるよう資質及び総合力の向上を図りました。更なるサービスの改善を実現するため、「ワンチーム姫路」を合い言葉に幅広い分野の研修を行い、利用者の皆様に満足していただける相談が行えるよう、日々精進して参ります。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

①ウィズコロナを意識した ZOOM を利用したオンライン相談会などを企画。令和3年度の実績は、オンライン面接会1回（1社、3名の参加）、オンラインセミナー5回（36名参加）、オンライン相談92回（98人）、模擬面接33回（33人）などを積極的に実施しました。

②庁舎内の掲示物やリーフレットなどの配架については、利用者の立場で考え、利用者から見やすく・わかりやすいようにスペースを整

理し、求人公開情報などは一言コメントを付け加えるなどの工夫を施して掲示するようにしました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

①パソコン操作が苦手な求職者への対応

ハローワーク求人検索コーナーにフロアナビを配置し、キーボード操作等が不慣れなために求人情報が得られない方を中心に操作補助を行います。また、求人検索コーナーではなく、直接窓口に誘導することで、職員と一緒に検索をする又は職員から求人情報の提案を行い、職業相談を実施するなど、求職者のニーズに応じた方法で丁寧に対応することを心掛けていきます。

②求職者マイページの促進

フロアナビが新規登録時の求職者を中心にマイページ登録によるメリット、利便性や手続き方法などをリーフレットにより丁寧に説明し、マイページへの登録を勧めることとします。

(4) その他業務運営についての分析等

①新型コロナウイルス感染症の影響による離職者の増加のため、離職を余儀なくされた方等の再就職支援を的確に進めていけるよう、求職者のニーズにあった求人開拓を進めてまいります。

②地域のニーズを的確に把握し、地域が抱える課題の解消を目指し、自治体や事業主団体と連携を深め、地域密着型ハローワークを目指し、地域におけるハローワークの存在をアピールしてまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	障害者の 就職件数	就職支援ナビゲ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により、 正社員に結びつ いた就職氷河期 世代の不安定就 労者・無業者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	人材不足分野の 就職件数
令和3年度目標	5,551	6,319	1,905	123.0%	358	716	580	22,163	2,659	1,528
令和3年度実績	5,207	5,720	1,776	110.4%	359	722	682	21,912	2,507	1,470
令和3年度目標達成率	93.8%	90.5%	93.2%	89.8%	100.3%	100.8%	117.6%	98.9%	94.3%	96.2%
過去3年度平均	5,915	6,503	1,875	123.0%	386	692	904	22,228	3,069	1,497
R2年度実績	5,171	5,733	1,996	116.9%	358	691	904	19,292	2,537	1,487
対 R2 比	100%	99%	88%	94%	100%	104%	79.3%	113%	98%	98%
R1年度実績	5,845	6,439	1,662	123.0%	356	712	-	22,664	3,081	1,507
対 R1 比	89%	88%	106%	89%	100%	101%	-	96%	81%	97%
H30 年度実績	6,730	7,336	1,966	127.8%	445	672	-	24,728	3,588	-
対 H30 比	77%	77%	90%	86%	80%	107%	-	88%	69%	-

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク姫路 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数	満足度 (求人者) (求職者)	生活保護受給者等自立支援事業の就職率	障害者の就職件数	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	人材不足分野の就職件数
目標	5,745	6,261	1,716	90%	63.3%	359	708	828	274	1,492

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> 紹介成功率から毎月の紹介目標件数を定め、日々紹介件数を意識した進捗管理 能動的マッチングを行うため、担当者制による個別支援を職員等が取り組む。
充足件数(一般、受理地ベース)	求職者情報を基にした求職者ニーズの高い求人確保を求人者支援員等が意識しながら取り組み、応募できる求人確保する。
雇用保険受給者の早期再就職件数	早期再就職が求職者・求人者ともに優位なことを雇用保険給付手続きの初期段階から説明を行い、再就職手当等の活用を含めた周知と紹介あっせんを勧める。
満足度(求人者)(求職者)	利用者が求める質の高いサービスを提供するため、手厚い個別支援を展開することで、地域における就職支援サービス機関として、利用者本人や対外的にも存在感を示せるよう職員の一人一人が認識した上で業務を推進

生活保護受給者等自立支援事業の就職率	自治体からの要望には可能な限り協力に応じる姿勢で臨み、ワークサポートの活用や自治体との連携を通じて、就労支援要請のあった対象者に対し、根気強く支援を行う。
障害者の就職件数	中核市としての障害者支援の要請も高く、今後も多様化する要望に応えつつ、障害者の就職に尽力し、障害者雇用率達成を目指す。
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	集中所として地域の教育機関等への働きかけ、未就職対策等求められる部分も多く、それらの要求に誠意を持って応える。
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	氷河期世代への働きかけは地域でも喫緊の課題であり、特にコロナ禍での非正規就労を続ける求職者への働きかけを通じて地域と連携しつつ、取り組む。
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	訓練コースへの送り込み時点から個別支援を展開し、受講中から定期的な職業相談を行う。
人材不足分野の就職件数	事業所情報の収集や有益な情報提供等とミニ面接会等の開催により、積極的に求職者に働きかけ、人手不足分野への応募を促していく。

ハローワーク加古川 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

当所では、全職員が「来所者（求職者・求人者）から笑顔をもらおう」というビジョンを持って、来所者から笑顔をもらうためには何をなすべきか、どうすれば実現できるかを考えながら業務を進めることとし、ハローワークの基本業務である「適切な職業相談・職業紹介」に取り組みました。

- ・コロナ感染防止のためにオンライン職業相談の積極的活用の周知を行いました。
- ・雇用保険受給者のコロナ感染防止対策を徹底し、少人数（20名程度）の初回講習会を1月から実施し、受給者に対し早期再就職への意欲喚起を行いました。また、初回認定日には職業相談部門で最新求人情報の提供、アンケートを利用したの緊要度の再確認、マイページ開設の有無・オンラインサービスの希望の有無等について確認し、早期再就職促進に努めました。

②中長期的な職員の資質向上に向けた取り組み

当所では職員の資質向上に向けた取り組みとして、職員（非常勤職員を含む）を対象とした業務研修（ハローワーク業務研修、職業紹介研修等）を3回実施しました。

このうち、ハローワーク業務研修は、現在担当している以外の業務に対する理解や更なる知識向上を目指し、実施しました。その結果、業務を進めるうえで不可欠な基礎知識の習得に加え、ハローワークの業務全般について考える機会となり、今後の職員としてのサービス意識の向上に資することができたと考えています。

また、新規職員に対しては、職業相談、雇用保険支給業務において各種労働法の知識が必要になることから、労働基準監督署にて研修を1回実施しました。また、雇用保険給付業務を行う新規職員に対して、他所におけるOJTでの給付業務に係る交流研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

①当所では総合受付は、職員と職業紹介業務を行っている非常勤職員が交替で実施しており、ハローワーク業務の効果的な案内ができるよう総合受付マニュアルを新規に作成し、来所者に対し統一したサービス内容を提供できるよう整備しました。

②就職支援セミナーについては、元年度までは外部委託のセミナーのみでしたが、会場が遠方であることやコロナ禍のため、2年度は安定所独自セミナーを30回実施しました。3年度においては、さらに回数を増やし、ナビゲーター、コーディネーター、アドバイザーによる独自セミナーを88回実施しました（このうちオンラインセミナー6回、シニア対象セミナー9回、マザーズ対象セミナー14回、マイページ利用促進セミナー8回実施）。

③庁舎内の掲示物、リーフレット類を各コーナーに掲示するスペースを整理し、利用者に見やすい、親しみやすい雰囲気作りを行いました。

④オンライン職業相談の利用案内については、兵庫労働局のホームページ掲載や新規求職者へのリーフレットによる周知、デジタルサイネージで

の周知に努めるとともに、就職支援セミナー後のアンケートで希望の有無を確認するなど利用促進を図り、オンライン職業相談62件、オンラインセミナー6回、オンライン模擬面接を17件実施しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ①効果的な就職支援を推進するためには、ハローワークの支援が必要な求職者を積極的に相談窓口へ誘導し、担当者制による個別支援等、窓口での相談・サービスの充実を図っていくことが課題となっています。このため、まず求職活動の進め方とハローワーク提供サービスの内容を記載した案内リーフレットを改良の上、求職者に配布することにより支援内容を知っていただき、相談窓口の利用促進を図り、サービスの提供が的確に実施できるよう努めてまいります。
- ②求人者サービスの充実、特に求人充足サービスの推進、また重点的な支援対象である高年齢者等の就職促進への取組がますます重要となってきています。このため、求人部門と職業相談部門が連携し、人材不足分野、高年齢者、就職氷河期世代等の面接会や Zoom を利用した業界セミナー等の実施により、人材確保及び就職支援に努めてまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

- ①求職者ニーズを踏まえた求人開拓を積極的に行うとともに、ミニ面接会や事業所見学会などマッチングの機会を増やします。特に、求人開拓では高年齢者が応募可能な求人の確保を目指します。
- ②求職者マイページ開設促進のため、新規求職登録時での説明、雇用保険受給初回講習会にて開設への周知、マイページ利用促進にかかるセミナーを実施するなどの取組により、マイページ利用者の増加を目指します。
- ③地域の雇用に関する課題に応じていくため、自治体や事業主団体との連携を深めて人材確保支援、就職支援に努め、地域におけるハローワークの存在をアピールしてまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	障害者の 就職件数	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	公的職業訓練修了 3か月後の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
令和3年度目標	3,567	2,903	1,421	116.7%	273	317	212	9,852	1,689
令和3年度実績	3,449	2,645	1,156	110.4%	275	228	286	10,492	1,625
令和3年度目標達成率	96.7%	91.1%	81.4%	94.6%	100.7%	71.9%	134.9%	106.5%	96.2%
過去3年度平均	4,012	3,176	1,408	119.0%	270	290	253	10,274	1,946
R2年度実績	3,509	2,715	1,436	117.5%	273	290	241	9,370	1,624
対 R2 比	98%	97%	80%	93%	100%	78%	118%	111%	100%
R1年度実績	4,097	3,216	1,405	116.7%	273	-	232	10,129	1,977
対 R1 比	84%	82%	82%	94%	100%	-	123%	103%	82%
H30 年度実績	4,430	3,598	1,382	123.3%	265	-	285	11,323	2,237
対 H30 比	77%	73%	83%	89%	103%	-	100%	92%	72%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク加古川 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	障害者の 就職件数	新卒者支援 に係る就職 支援ナビゲー ターの支援に よる新規卒業 予定者等(既 卒者含む)の 正社員就職 件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳~54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	公的職業訓 練の修了 3か月後の 就職件数
目標	3,740	2,884	1,180	90%	275	285	265	227

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者個別担当制による職業相談の実施 ・ミニ面接会、管理選考の実施 ・求職者への積極的な情報提供の実施
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議を活用したマッチングの強化 ・充足の可能性を見極めた求人情報緩和指導、指導の徹底 ・事業所訪問で知り得た情報の職員間での共有化
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・再就職手当シミュレーションを活用した意欲喚起 ・給付制限中の受給者への求人情報提供 ・認定日に対応した管理選考会の計画、実施

満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・来所者から笑顔をもらえるような取り組みを行う。
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就職面接会の実施 ・関係機関との連携によるチーム支援 ・求職者のニーズに合った個別求人開拓の実施 ・精神障害者雇用トータルサポーターを活用した支援の実施
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・大学との連携による支援対象者の確保 ・求職者担当者制による職業相談の実施 ・一般職業相談窓口からの支援対象者の取り込み ・新卒、既卒3年以内の求職者を対象にしたセミナーの実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理時に就職氷河期世代限定、歓迎求人を出し、積極的に勧奨の実施 ・就職氷河期世代向け専用のリーフレットコーナーを設置して周知 ・支援対象者の中で正社員就職の実現が期待される者を選定し、学卒担当ナビゲーターと連携しチーム支援を実施
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリテク加古川訓練校説明会を月に1回当所会議室において実施 ・求職者支援訓練、公共訓練の委託訓練の職業訓練受講給付金支給対象者については、ナビゲーターに支援対象者として振り分け、訓練受講希望手続きから訓練終了後3か月間、担当制で求人情報提供、セミナー参加勧奨等の就職支援を行う。

ハローワーク伊丹 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

新型コロナウイルス感染拡大の長期化により影響を受けやすい方の就職支援について、当所としての重点指標（所重点指標）は、次の5項目（ア～オ）を選定し、いずれも求職者・求人者ニーズを的確に把握したうえでの能動的支援によるマッチングの強化を図りました。

ア. 「生活保護受給者等の就職件数」

自治体との定期ミーティングにおいて、事業の進捗状況の確認を行うと同時に、就労支援が的確に行われるよう必要な助言や指導を行う等の緊密な連携も図ったことにより、目標値 78 件に対して実績値 101 件となりました。（達成率 129.5%）

イ. 「就職支援ナビゲーターの支援による正社員就職件数」

対象者への各種就職支援情報を確実に提供し、ハローワークとの繋がり維持に重点を置いた相談援助・助言の実施等、定着支援に向けた取り組みも強化したことにより、目標値 135 件に対して実績値 240 件となりました。（達成率 177.8%）

ウ. 「ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数」

一人一人の課題に応じてキャリアコンサルティング、生活設計面の相談並びに各種セミナーの受講勧奨等、正社員化の実現に向けたチームできめ細かい支援を実施したことにより、目標値 316 件に対して実績値 431 件となりました。（達成率 136.4%）

エ. 「正社員求人数」

幹部を含めた職員による管内経済団体への要請、また事業所訪問を継続的に実施し、信頼関係の構築を図って確保に繋がったことにより、目標値 7,346 件に対して実績値 7,486 件となりました。（達成率 101.9%）

オ. 「正社員就職件数」

目標値 1,127 件に対して実績値 984 件（達成率 87.3%）にとどまりましたが、非正規雇用求人を選択する求職者の中でも、可能であれば、正社員を望む等の真のニーズを丁寧に把握するとともに、対象者に対するきめ細かい支援を担当者制で行ってまいります。

②中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業相談部門においては、求職者担当者制と連動した事例検討などのケース会議を実施、またミニ勉強会や朝会を定期的で開催し、日常業務や労働法関係の疑問や事例を検討しています。また、若手職員を対象に所内交流研修を実施し、次世代職員のハローワークに必要なスキルの向上に取り組ましました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

求人者ニーズに的確に応えるため、求人事業所に積極的にアプローチを行い、求人票の記載内容の充実を図りました。これにより磨きかけた求人は、「ピックアップ求人（職員が見てきました）」として庁舎出入り口の要所に掲示して広く周知。アピールポイントを吹き出しや色付け等で強調し、訴求性を高めるとともに、求職者とのマッチングの向上を図りました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染拡大により、来所を控え、オンラインサービスを求める利用者の声もあり、どのように応えるかが課題となっていましたので、求人者・求職者マイページの登録勧奨を高め、電話による職業相談・職業紹介並びにオンラインによる職業相談・職業紹介を実施していきます。

また、人材支援確保事業に係る各種イベント（職場見学会・事業所説明会及び面接会等）の開催においては、事業所と当所会議室を Zoom で繋ぎ、携帯カメラで移動しながら現場を紹介するなどのライブ中継形式も積極的に採用していきます。

(4) その他業務運営についての分析等

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、能動的に就職面接会、セミナー等の業務のさらなる実施拡充を図ります。求職者マイページ登録を勧奨し、オンラインによる職業紹介を最大限に有効活用できるように周知します。また、ハローワークの各種支援サービスへのアクセス向上など、利用者本位のサービスを行える環境に対応できるよう、効果的な業務運営に努めていきます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	生活保護受給者等 の就職率	就職支援ナビゲー ターの支援による 正社員就職件数	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
令和3年度目標	2,686	1,870	1,385	116.4%	-	135	316	7,346	1,127
令和3年度実績	2,377	1,609	1,154	114.9%	60.8%	240	431	7,486	984
令和3年度目標達成率	88.5%	86.0%	83.3%	98.7%	-	177.8%	136.4%	101.9%	87.3%
過去3年度平均	2,920	1,927	1,323	118.0%	67%	169	453	7,843	1,296
R2年度実績	2,489	1,562	1,202	120.7%	65.4%	214	453	7,293	1,053
対 R2 比	95%	103%	96%	95%	92%	112%	95%	102%	93%
R1年度実績	2,867	1,962	1,404	116.4%	55.8%	158	-	8,086	1,266
対 R1 比	82%	82%	82%	98%	108%	151%	-	92%	77%
H30 年度実績	3,403	2,258	1,362	117.2%	81.1%	134	-	8,150	1,570
対 H30 比	69%	71%	84%	98%	74%	179%	-	91%	62%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク伊丹 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者) (求職者)	生活保護受 給者等自立 支援事業の 就職率	障害者の 就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受 けた重点支 援対象者の 就職率
目標	2,621	1,763	1,126	90%	63.3%	246	454	94.0%

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数（一般）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求職票記載内容の充実化 ・ 求職者（個別）担当者制によるきめ細かな就職支援の実施 ・ 個人のニーズに合ったオーダーメイド求人情報の提供 ・ 職員による計画的な事業所訪問をおこなうことによる事業所情報共有 ・ ミニ面接会、管理選考会の実施 ・ 採否確認の確実な実施と職業相談への活用
充足件数（一般、受理地ベース）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求人票の仕事内容欄を充実させ、分かりやすかつ訴求力のある求人票作成のための助言 ・ 求人担当者制による求人票作成から充足までのフォローアップの実施 ・ 職業相談部門と求人・企画部門による求人充足会議の充実・強化（事業所訪問実施） ・ 未充足求人の要因分析と求職者ニーズの求人者へフィードバックを実施 ・ 工夫した庁舎内の求人掲示

雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初回講習会、雇用保険説明会での早期再就職喚起 ・ 再就職手当シミュレーションの実施 ・ 雇用保険受給者（個別）担当者制による職業相談の実施 ・ 受給資格者に対するセミナー開催時、受給手続き直後の早期求人情報の提供 ・ 初回認定日における全員相談及び給付制限中の指定来所相談の実施
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求職者及び求人者に対する懇切丁寧な対応に努め、分かりやすい説明内容、適切な言葉遣いなどを職員全員に徹底 ・ 待ち時間の短縮のため、電子申請やオンライン登録などの周知を実施
生活保護受給者等自立支援事業の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体等との連携による対象者の誘導、巡回相談の実施 ・ 児童扶養手当受給者に対する支援対象者掘り起こしのための臨時相談窓口設置
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法定雇用率未達成企業に対する達成指導の実施 ・ 就労支援機関等との連携したチーム支援の実施による職場定着指導 ・ 就労移行支援事業所、障害者福祉施設と連携した求職者の掘り起こし ・ 障害者を対象としたミニ面接会、管理選考会の実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求職者担当者制による職業相談及びセミナー受講、訓練受講勧奨 ・ 就職氷河期世代対象求人への提出勧奨及びピックアップ求人の庁舎内掲示及び該当求職者への情報提供
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズを踏まえた担当者制によるきめ細かい職業相談、職業紹介の実施 ・ 関係機関等と連携したセミナーの開催、巡回相談の実施

ハローワーク明石 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

相談窓口に来た1人1人に対して丁寧な対応を心がけ、満足して帰ってもらうことにより、次回の来所につなげるとともに、その結果、信頼関係を深めることにより相談内容を充実させ、適職へ斡旋することで就職件数を向上させるよう努めました。

また、新型コロナウイルス感染リスクを考え、オンラインを利用したセミナー、面接会を実施回数の増加を図りました。オンラインが望ましくない内容のものについては、感染対策を十分に行ったうえで、人数制限を設け来所型も併せて行うことで、広く利用者への情報提供を行い、目標達成を図りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職員を講師にして、障害者業務研修をはじめ各課部門に関する研修を行い、様々な利用者に対応できるよう職務の幅を広げることに努めました。

また、職業相談技法については、所外において、キャリアコンサルティング研修等に計4名が参加しました。

さらに、利用者ニーズの把握ときめ細かい支援ができるよう求職者担当制や求人者担当制を実施し、利用者のニーズに対する的確な支援を行えるよう職員の総合的な資質の向上を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染症リスクにより中止していた雇用保険説明会・初回講習会を、感染対策を十分に行い、人数を制限し、回数を増やして再開しました。

また、雇用保険適用課において、電子申請利用促進、郵送可能な手続きを案内することで、新型コロナウイルス感染症対策を行いました。

さらに、専門援助部門では、出所を迎える支援対象者に対しての就職内定の必要性から、感染予防の徹底を図りながら1社毎の個別面接会を実施することとしました。また、必要に応じて府県をまたいだリモートによる面接を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、来所者の減少がみられ、一堂に会した雇用保険受給者説明会での就職意欲の喚起や就職面接会が実施できない状況もありました。今後においては、状況を考慮しながら、感染予防をしっかりと行いつつ実施を再開し、人材不足分野を

中心に事業所訪問、事業所説明会、ミニ面接会等を行い効果的なマッチングを促進してまいります。

また、雇用保険受給者についてはオンライン説明会を開催し、求職者にはオンライン相談についてリーフレット等で広く周知することでオンラインハローワークの利用率向上を図ってまいります。さらに、事業主に対しては引き続き、電子申請利用促進に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

利用者の協力を得て、ハローワークシステムの機能を生かしマイページの利用率を向上し、さらなるサービスの向上を図ります。

また、地域における人材不足分野における人材確保支援を一層図るため、自治体や関係機関等との連携をさらに進め、需給調整機関としての役割を果たしてまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	生活保護受給者等 の就職件数	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支援窓口 での65歳以上の 就職件数
令和3年度目標	3,277	2,467	1,477	130.3%	-	283	8,642	1,506	135
令和3年度実績	3,057	2,345	1,251	115.5%	224	519	9,022	1,308	139
令和3年度目標達成率	93.3%	95.1%	84.7%	88.6%	-	183.4%	104.4%	86.9%	103.0%
過去3年度平均	3,567	2,667	1,613	131.0%	249	549	9,264	1,688	126
R2年度実績	2,990	2,291	1,747	122.1%	217	549	8,359	1,311	125
対R2比	102%	102%	71%	94%	103%	94%	107%	99%	111%
R1年度実績	3,643	2,730	1,639	130.3%	266	-	9,977	1,777	126
対R1比	89%	85%	76%	88%	84%	-	90%	73%	110%
H30年度実績	4,067	2,981	1,453	141.9%	265	-	9,455	1,975	128
対H30比	75%	78%	86%	81%	84%	-	95%	66%	108%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク明石 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者) (求職者)	生活保護受 給者等自立 支援事業の 就職率	障害者の 就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	公的職業 訓練の修了 3か月後の 就職件数
目標	3,352	2,570	1,281	90%	63.3%	306	584	247

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度以上の紹介件数を目標とし、職員、非常勤職員に意識させ、進捗管理する。 ・求職者担当者制の進捗管理を徹底
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票、求職票とも記載内容のルールの徹底と充実 ・求人充足会議の充実、未充足求人のフォロー等 ・ジョブコンシェルジュサービスの更なる充実を図る。 ・工業団地を含めた管内経済団体や個別企業への訪問を増やし、各事業所の求人ニーズを細かく把握し、職業紹介に反映させる。
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・「初回就職支援講習会」の内容の改善と早期再就職意欲喚起の取組 ・特に給付制限を受ける受給者への再就職手当の支給を意識させた職業相談の展開

満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・システム更新を含めた提供できるサービスを再度確認し、求職者、求人者にしっかり案内できるようにする。 ・接遇、相談スキル等の研修を実施し、職員のスキルアップを行う。
生活保護受給者等自立支援事業の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体への対象者の誘導強化 ・担当者制による就労支援プラン作成、カウンセリング、職業相談の充実強化
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者の状態や配慮事項等をしっかり確認する。 ・事業所との連絡を密に行い、ニーズを把握した上で、情報提供及び職業紹介を的確に行う。 ・就労支援事業所等との連携によるイベントの開催
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・氷河期世代を対象とした正社員求人の確保およびミニ面接会等の実施 ・担当者制による職業相談の実施
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・職業訓練校との連携の強化 ・訓練生に対する相談や情報提供の内容の充実

ハローワーク豊岡 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所管内では、コロナ禍においても有効求人倍率は高い水準で推移しています。人手不足が続いている業種もあり、企業の人材確保に向けた取組が必要となっています。

このような中、当所では、求人に対するマッチング業務を最重要と考え、求人充足件数の指標の向上を目指して重点的に進めることとし、求人担当と職業紹介担当による求人充足会議の積極的な開催や適格紹介によるマッチング強化の取組を行いました。求人充足会議では、求職者のニーズを見極めながら対象求人を選定し、必要に応じて求人事業主に対して求人内容の見直し・要件緩和等の働きかけを行うとともに、求職者へはその希望条件等に合った求人情報の提供により積極的なマッチングを図りました。充足件数については過去3年度平均に対しては進捗率90%にとどまりましたが、令和2年度実績に対しては104%と上回っています。求人充足会議の実績は121回の開催で、求人件数682件、就職件数183件と令和2年度を上回る取組となりました。なお、求職者については、ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数の指標に留意し、特に就職氷河期世代の不安定就労者等へは積極的に正社員求人を中心に情報提供等を行い就職支援に結び付け、令和2年度実績を大きく上回る取組となりました。

また、生活保護受給者等の就職率の指標に対しては、自治体と連携し、支援対象者の就労意欲喚起から相談、紹介、就職、定着まで一貫した支援を実施し、過去3年度平均実績以上の取組となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、PDCA進捗管理については全所、本所、各出張所、分室ごとに目標を設定した管理台帳を共有ファイルに保管のうえ全職員で進捗状況を共有できる環境を講じています。各所属に責任者と数値の入力を行う担当を置き、多くの職員が関わることで継続的に意識向上に努めています。加えて、令和4年度には障害者の就職件数を、新たに当所の指標として設定することから、障害者雇用にかかる知識向上のため、所内研修を実施しました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

有効求人倍率が高く推移する中、求人充足サービスの改善を図るため、令和3年度から新たに事業所PRコーナーを設置しました。事業所の画像情報や、事業所の生の声、PRポスター、写真等を掲示し求人票だけではつかめない魅力など求職者への発信に努めました。また、コロナ禍を踏まえハローワークへの来所をためらう方も見受けられることもあり、今後のハローワークの取り組むべきサービスの一つとしてZoomを活用したオンラインによる早期再就職支援セミナーを新たに開始しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

少子高齢化の進展による労働力人口の減少に加え、大学進学時等の若者の流出が引き続き地域の大きな課題となっています。コロナ禍にあっても人手不足傾向は顕著であり、特に人材不足分野ではミニ面接会や事業所見学会等マッチング機会の増加を図り事業所支援サービスを強化してまいります。また、若年者対策としては、新規学卒者等の地元就職や都市部からのUターン就職等の機会として、地域の関係機関と連携した新卒者等就職面接会を6月に開催し、参加企業31社、参加学生等30名となり一定の成果となりました。今後はコロナの影響も収束し都市部の企業の採用活動が活発になれば、若者の地元就職への機会が少なくなっていくことも危惧されます。引き続き若年者対象の就職面接会を開催していくとともに、地元企業の魅力を高めるため若者の採用に理解のある企業として国の認定制度であるユースエール認定企業を増やす取組を進めてまいります。令和3年度には1社認定することができましたが、引き続き企業への働きかけを進めて、自治体と連携し県外での地元企業の積極的な情報発信に努めてまいります。

さらに自治体との連携強化では、昨年度に引き続き、女性の地元就職の促進・Uターン就職の促進にかかる取組を進めてまいります。女性の就業、とりわけ育児中あるいは育児後の職場復帰を目指す求職者の就職支援を継続して取り組むこととし、自治体にあっては広く広報・周知を担い、ハローワークにおいてはきめ細かい個別支援サービスを提供することとしています。

(4) その他業務運営についての分析等

減少傾向が続いている求職者に対する支援として、来所された求職者へは相談窓口でのニーズに応える的確な相談対応や窓口での一つでも役立つ情報や求人情報を提供するプラスワンサービスなど能動的なサービス・就職支援の提供が必要と考えています。そのため所内研修等を継続的に実施し職員等のスキルの維持・向上を図ってまいります。

また、インターネットを中心に就職活動をしている方が新たにハローワークを利用いただけるよう周知や利用案内を進め、ハローワークのマイページ登録いただいた方への有意義な情報提供のあり方の検討やオンライン相談等の実施など、新たな求職者の取り込みにつながる取組にあっては、まずはやってみる等の積極的な業務運営に努めてまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	就職支援ナビゲーターの支援による正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数
令和3年度目標	2,579	2,390	808	92.1%	185	181	6,966	1,057
令和3年度実績	2,661	2,560	676	89.7%	123	196	7,768	1,067
令和3年度目標達成率	103.2%	107.1%	83.7%	97.4%	66.5%	108.3%	111.5%	100.9%
過去3年度平均	2,935	2,828	742	92.0%	147	156	7,595	1,238
R2年度実績	2,503	2,442	710	90.0%	128	156	6,839	1,043
対 R2 比	106%	104%	95%	99%	96%	125%	113%	102%
R1年度実績	3,064	2,973	679	92.1%	155	-	7,989	1,323
対 R1 比	86%	86%	99%	97%	79%	-	97%	80%
H30 年度実績	3,237	3,070	838	93.8%	157	-	7,953	1,349
対 H30 比	82%	83%	80%	95%	78%	-	97%	79%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク豊岡 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受 理地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	障害者の 就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
目標	2,930	2,777	659	90%	141	181	53

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介基本業務の確実な推進 新規求職者確保に努めながら、求職者担当者制の活用を含む課題解決支援サービスを提供し、求職者ニーズに合った的確な相談・紹介を実施
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的・能動的マッチングの推進 求人・求職双方のニーズを把握・反映させるため、求人充足会議の活性化とマッチングの強化を図る。
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援プログラムの推進 受給資格決定時等、早期再就職の優位性、プログラム活用のメリット等周知を強化し、意欲喚起を図る。
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目線に立ったハローワークサービスの提供 ハローワークサービス憲章に沿った支援を実施し、職員の専門性及びサービスの向上を図る。

<p>障害者の就職件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携強化 <p>採用の準備段階から職場定着まで、チーム支援による一貫した障害者支援及び企業支援の連携を強化する。</p>
<p>ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の課題に応じた個別支援の実施 <p>個々の適性、課題や状況を踏まえ、キャリアコンサルティングや能力開発、求人提供等計画的かつ総合的に支援を実施</p>
<p>生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチング機会の提供強化 <p>シルバー人材センター等関係機関との連携を強化、面接会や事業主向けセミナー等、高齢者の就職促進を図る。</p>

ハローワーク西脇 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所が利用者から信頼され、需給調整機関として地域に必要とされるため、「就職件数の目標達成」が重要であると考えました。主たる取組として、一つ目は雇用保険受給者の早期再就職を促進するため、認定日に来所した受給者全員に職業相談を行いました。二つ目は、管内の地方公共団体と連携し、新卒者の就職面接会や、人手不足分野である保育分野の企業説明会等を共同開催しました。三つ目は、個々の求職者のニーズ等に応じた「求職者担当者制」による個別支援を展開しました。その結果は、以下のとおりです。（下記2に記載している指標は、ここには記載していません。）

ア 地方公共団体と連携して実施した就職面接会の開催	開催回数	3回	就職件数	17件
イ 地方公共団体と連携して実施した企業説明会の開催	開催回数	6回	参加人数	73人
ウ 求職者担当者制による個別支援の実施	対象者数	410人	就職件数	276件

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

- ア 職業相談の質の向上を図るため、兵庫労働局主催のキャリアコンサルティング研修に1名が受講しました。
なお、令和2年度に同研修を受講した職員1名は、令和3年度に国家資格キャリアコンサルタント試験に合格しました。
- イ 所内研修として、「雇用保険マルチジョブホルダー制度に係る研修」と「雇用保険受給者の早期再就職を図るための研修」を実施し、合わせて50人が受講しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ① 雇用保険失業認定に関して、「雇用保険受給資格者証を受給者に返却する」場所と「雇用保険の手続きをする」場所を別の階にし（分散し）、できる限り安心感を持っていただくよう努めました。
- ② 兵庫労働局ホームページ「ハローワーク西脇からのお知らせ」を分かりやすいように掲載フォームを変更しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ① 一人でも多くの方に当所を御利用いただくことが課題ですが、令和3年度に機能が充実したハローワークインターネットサービスを活用し、求職者マイページを通じた求人情報やイベント情報を提供し、当所をさらに御利用いただくよう努めます。

② 利用が多くなっている高年齢者にも的確に対応していくことが課題ですが、就業意欲も高い者も多いことから、感染予防対策を講じたうえで高年齢者の雇用に前向きな企業を中心に、ミニ就職面接会を計画的に開催します。

(4) その他業務運営についての分析等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった令和2年度と比して、新規求職申込件数や新規求人数など、多くの指標で増加となりました。

特に、就職件数に大きく影響する「紹介件数」は、令和元年度と比しても7.4%増加しており、「就職件数の目標達成」に向けて、引き続き能動的な職業紹介に努めてまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 （常用）	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業 紹介により、正社員に 結びついた就職氷河 期世代の不安定就労 者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	生涯現役支援窓口で の65歳以上の就職 件数
令和3年度目標	2,016	1,871	671	99.7%	147	6,506	902	65
令和3年度実績	2,024	1,810	579	102.0%	121	6,385	954	73
令和3年度目標達成率	100.4%	96.7%	86.3%	102.3%	82.3%	98.1%	105.8%	112.3%
過去3年度平均	2,104	1,939	659	103.0%	120	6,305	1,041	75
R2年度実績	1,955	1,785	655	106.0%	120	5,344	868	86
対R2比	103%	101%	88%	96%	100%	119%	109%	84%
R1年度実績	2,037	1,914	646	99.7%	-	6,487	1,050	64
対R1比	99%	94%	89%	102%	-	98%	90%	114%
H30年度実績	2,320	2,119	676	104.6%	-	7,083	1,204	-
対H30比	87%	85%	85%	97%	-	90%	79%	-

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク西脇 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	障害者の 就職件数	新卒者支援 に係る就職支 援ナビゲータ ーの支援によ る新規卒業 予定者等(既 卒者含む)の 正社員就職 件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数
目標	2,242	1,947	572	90%	149	84	129

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による一貫した就職支援の実施 ・就職面接会、管理選考、求人情報の積極的な情報提供 ・求職者マイページへの積極的な情報提供 ・雇用保険受給者に対する能動的な職業相談の実施
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票の記載内容の充実(明確化・的確化) ・求人充足会議の効果的かつ計画的な実施 ・多様な求職者ニーズに合わせた求人の確保

雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・認定日における受給者全員に対する職業相談の実施 ・緊要度等の基準に従った早期あっせん対象者の選定 ・再就職手当等の説明による早期再就職意欲の喚起
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・案内表示が分かりやすいものであるか適宜確認 ・制度や各種ルールに関する理解の深化、分かりやすい説明方法について OJT 等の実施 ・環境美化、職員の身だしなみについて適宜確認
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の就労支援機関と連携したチーム支援の実施 ・障害者法定雇用率未達成企業に対する計画的指導 ・多様な障害者特性に応じた就労支援の推進
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターの担当者制によるきめ細かな職業相談、職業紹介の実施 ・各種セミナーの開催による様々な情報提供 ・応募書類添削や模擬面接による個々の課題に応じた支援
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代が抱える固有の課題(希望職業とのギャップや経験不足など)へのスモールステップでの支援 ・就職氷河期世代限定、歓迎求人確保 ・正社員就職に向けて、トライアル雇用助成金を活用した試行雇用の奨励

ハローワーク洲本 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所は、淡路三市（洲本市、南あわじ市、淡路市）と「淡路地域雇用対策協定」を締結し、また、兵庫県（兵庫県淡路県局）と「兵庫県雇用対策協定」を締結していることから、若年者の就職促進、シニア、女性等多様な人材の活躍推進及び島内企業の人材確保及びU I J ターンの促進について、連携事業を実施しています。このため、これらの方を対象とした就職促進及び島内企業の人材確保対策等の連携事業を意識し、「就職件数」、「充足件数」の目標達成に重点を置いた取組みを推進しました。

「就職件数」の目標達成に向けた取組みとして、「ミニ面接会（実施52回）」の実施、若年者向け面接会「ふるさとJOBフェアin淡路島」の実施、「シニア向け面接会（実施3回）」及び「仕事子育て両立の再就職準備セミナー」などを実施し、「就職件数」については、目標を達成することができました。

また、「充足件数」の目標達成に向けた取組みとしては、ミニ面接会の開催、若年者及びU I J ターン希望者向けの「淡路島就活EXPO 求人合同説明会」、働くシニア応援プロジェクト「企業向けセミナー（実施2回）」などを実施するとともに、令和3年度から新たに近隣のハローワーク、労働局及び近隣大学のキャリアセンター（14大学）に協力依頼のうえ、島外へ就職した若者等を中心にオンラインを活用した支援を実施し、「充足件数」についても、目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、局開催のキャリア・コンサルティング研修への参加や所内キャリア・コンサルタント有資格者による職員研修の実施及びコロナ禍の影響から事業所訪問を自粛したことから、主に電話等による事業所情報の収集に積極的に取り組みました。

令和4年度においては、若手職員を対象とした「業務間交流研修」等の開催を予定しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

令和3年度10月からスマートフォンを利用される方に対して、「スマホで気軽に求職登録！～オンライン求職の有効活用～」を実施しました。具体的には、登録前にスマートフォンに必要事項のみを入力いただくことで、簡単に求職者マイページが作成でき、相談窓口で詳細確認を行えば求職登録が完了します。求職マイページを作成いただくことで、求人情報、イベント情報等の受信が容易になったため、利用者から問い合わせが増加しています。また、求職登録時間の短縮や求人検索時間の短縮に繋がり、利用者の方から「求人検索の時間短縮

になり便利になった。」などの声をいただいています。

また、島内遠方の求職者の方には、Zoomによるオンライン職業相談の利用勧奨を行い、併せてZoomの使い方を学べる就職支援セミナーも開催し、好評をいただいています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

コロナ禍の影響や求人媒体の多様化等により、若年層を中心にハローワーク利用者の減少が課題であるため、ハローワークが行っている支援サービスについて積極的に周知広報を行い、ハローワークの利用増加に繋げ、就職件数等各指標の増加に取り組みます。

特に、オンラインを活用した職業相談・紹介等の支援を積極的に実施するとともに、求人者マイページの登録勧奨を行い、オンラインハローワーク紹介の増加に繋がる取り組みを実施していきます。

(4) その他業務運営についての分析等

令和3年度においては、主要指標のうち就職件数、充足件数について目標を達成することができましたが、雇用保険受給者の早期再就職件数については、コロナ禍の影響から雇用保険説明会中止が長期化し、就職喚起の機会が減少しました。

令和4年度については、雇用保険説明会再開による就職喚起に加え、雇用保険手続き後の早い段階から効果的な情報提供を行い、早期再就職の喚起を図るとともに、求職者担当制等による就職支援など、雇用保険受給者の早期再就職件数の増加に繋がる取り組みを実施していきます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	生活保護受給者等の 就職率	ハローワークの職業 紹介により、正社員に 結び付いた就職氷河 期世代の不安定就労 者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数
令和3年度目標	1,184	1,121	386	93.7%	-	89	4,576	514
令和3年度実績	1,190	1,164	313	77.3%	79	96	4,470	480
令和3年度目標達成率	100.5%	103.8%	81.1%	82.5%	-	107.9%	97.7%	93.4%
過去3年度平均	1,378	1,324	379	93.0%	86	147	4,913	604
R2年度実績	1,208	1,167	350	79.5%	74	147	4,131	473
対 R2 比	98%	99%	89%	97%	106%	65%	108%	101%
R1年度実績	1,363	1,344	419	93.7%	87	-	5,602	641
対 R1 比	87%	86%	74%	82%	90%	-	79%	74%
H30 年度実績	1,564	1,460	367	106.4%	96	-	5,005	698
対 H30 比	76%	79%	85%	72%	82%	-	89%	68%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク洲本 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	生活保護受 給者等自立 支援事業の 就職率	新卒者支援 に係る就職支 援ナビゲータ ーの支援によ る新規卒業 予定者等(既 卒者含む)の 正社員就職 件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数
目標	1,379	1,338	307	90%	63.3%	63	129

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による職業相談、職業紹介の実施 ・求職者の職業相談窓口利用促進 ・ミニ面接会の開催 ・求人票記載内容の正確化、求職管理情報の充実 ・求人票以上の事業所情報等の提供
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施 ・求人票の記載内容の充実 ・求人票記載内容以上の情報を管理情報へ集積 ・求職者に対する管内求人への積極的な応募勧奨

雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による早期再就職支援 ・再就職手当のシミュレーションの実施 ・セミナー、講習会などによる早期再就職の意識啓発
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークを利用していないオンライン登録者を含め、全ての求職登録者をハローワークのサービスにつなげるとともに、来所者に付加価値の高いサービスを提供する。 ・求人担当者制により事業所との信頼関係の構築、求人者マイページを活用した求人票以上の事業所情報の強化に取り組み、人材確保につなげる。
生活保護受給者等自立支援事業の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体との連携による就職支援 ・求職者担当制による職業相談、職業紹介の実施
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・学卒未就職者、フリーター等に対する担当者制による職業相談の実施 ・高校、大学等のキャリアセンターと連携した支援の実施 ・学卒求人確保と求人内容の確認の徹底 ・就職支援アンケートによる学卒求職者の取り込みを実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による職業相談、職業紹介の実施 ・非正規雇用の就職希望者に対する正社員就職への意識啓発 ・正社員求人を対象としたミニ面接会の開催

ハローワーク柏原 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、丹波地域の少子高齢化といった構造的な問題と福祉分野の人材不足の解消に向けて、地域の人材確保を図ることが重要と考え「正社員就職件数」及び「福祉分野の就職件数」の向上に重点をおいて取り組みました。そのためには、「正社員求人」の確保を図ることが必要であるため、求人受理時に求職者の動向等を説明、非正規雇用求人から正規雇用求人への転換を積極的に働きかけるとともに、求職者に対しては、担当者制により本人と信頼関係を構築し、積極的な就職支援を講じました。また、福祉分野の人材確保を図るために、地方自治体、社会福祉法人連絡協議会等と連携し、介護体験セミナー及び就職面接会を開催しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所は小規模所であり、一人の職員が多岐にわたる業務を担当していますが、業務繁忙時などは担当業務だけではなく、それ以外の業務にも対応できるよう業務検証会議等において担当業務以外の情報を共有するよう努め、各種会議等の議事については全職員に周知し、新しい知識等を習得できるよう取り組みました。また、求職者へのきめの細かい就職支援を行うため、労働局主催のキャリアコンサルティング研修を1名が受講しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況にあっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、求人者・求職者に対して来所によるハローワークの利用を積極的に進めることができない環境にあるため、すでに求人者マイページの登録をおこなっている求人者に対しては、求人者マイページの積極的な活用の促進を図り、また、求職者に対しては、求職者マイページ機能の周知と利用登録に向けての取り組みを行いました。その結果、求人者については、新型コロナウイルス感染症の拡大局面と同調するように来所される事業所が減少し、電話等による対応を行いながら窓口を利用しない形での求人者サービスの実施を図ることができました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当地域においては人材確保が大きな課題となっており、地域の活性化のためには、特に若年者の人材確保を図る必要があります。そのため、正社員求人を中心とした求職者のニーズの高い職種・業種に重点をおいた求人の確保を行い、求職者マイページを活用した情報提供等や、求職者担当者制による課題解決支援等きめ細やかな個別支援に取り組みます。また、高齢化社会に伴い医療・福祉分野のニーズがさら

に高まることが予想されるため、深刻化している医療・福祉分野の人材不足の解消に向けて求人者の充足に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から例年開催している多数のセミナーや面接会が中止、縮小するなど、求人者と求職者のマッチング機能としての役割を十分に果たせていない状況でありましたが、今後は更に地方自治体や事業主団体と連携を図りながら、企業の人材確保と求職者支援を行い地域の発展に取り組んでいきます。

マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 （常用）	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介 により、正社員に結びつ いた就職氷河期世代の 不安定就労者・無業者の 件数	正社員求人数	正社員就職件数
令和3年度目標	1,364	1,289	409	92.8%	110	3,985	552
令和3年度実績	1,281	1,235	343	85.2%	163	3,697	545
令和3年度目標達成率	93.9%	95.8%	83.9%	91.8%	148.2%	92.8%	98.7%
過去3年度平均	1,512	1,417	400	92.0%	96	4,005	635
R2年度実績	1,236	1,179	401	84.3%	96	3,218	502
対 R2 比	103%	104%	85%	101%	169%	114%	108%
R1年度実績	1,603	1,499	371	92.8%	-	4,304	661
対 R1 比	79%	82%	92%	91%	-	85%	82%
H30 年度実績	1,698	1,572	429	99.9%	-	4,492	742
対 H30 比	75%	78%	79%	85%	-	82%	73%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク柏原 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数	満足度 (求人者) (求職者)	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の不安定就労者・無業者の件数
目標	1,430	1,321	357	90%	84	131

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制によるきめ細かな職業相談の実施 ・求職者ニーズにマッチした能動的マッチングの実施 ・求職者ニーズにマッチした求人情報等の提供 ・ミニ面接会・管理選考会及び事業所見学会の実施
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の充実によるマッチング機能強化 ・求人充足サービスの強化のためのコンサルティングサービスの実施 ・ミニ面接会・管理選考及び事業所見学会の実施

雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・緊要度の的確な把握によるきめ細かな職業相談の実施 ・求職者ニーズにマッチした的確な求人情報の提供 ・早期再就職の意欲喚起による個別支援の実施
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者に対しては、求人充足に向けた適切なアドバイスの実施 ・求職者に対しては、担当者制による職業相談の充実や丁寧な職業相談及び情報提供の実施
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・地元就職を希望する新規学卒者等の就業機会情報の提供 ・学卒未就職者のハローワークへの誘導、担当者制による職業相談の実施、求人情報の提供など継続的な個別支援の実施 ・既卒3年以内の求職者に対する担当者制による職業相談、求人情報の提供など継続的な個別支援の実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の立場にたったきめ細かな職業相談の実施 ・対象者のニーズに沿った公的職業訓練等の情報提供及びあっせん ・履歴書や職務経歴書といった応募書類の作成支援

ハローワーク西神 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」「充足件数」の目標達成を最重要事項ととらえ、特に就職件数達成のため、コロナ禍の中においても、管理選考について、完全予約制の方法をとり、実施しました。

また、来所者に対して、わかりやすい情報発信をこころがけ、公的職業訓練案内のパンフレットやチラシを当所1階の掲示板やラックに配架。コロナ禍において、積極的な窓口誘導を控えていたことから、玄関入り口等に各種求人票を掲載し、就職意欲の喚起を図った。求人への掲示は「マザーズ」「シニア」「ものづくり系の仕事」「新着求人」としており、吹き出しを添付し、事業所の情報を発信しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業相談部門の職員を対象に、苦情対応研修、職業相談業務研修を実施し、資質向上を図りました。今後は、ハローワークの総合評価の意義・意味を正確に伝え、適正なハローワークの業務遂行を促進します。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、待ち時間の解消や密を避けるため、予約相談を令和3年6月1日から雇用保険受給者を対象に実施しました。相談内容は決めずに運用していましたが、テーマを絞り込む方が利用喚起につながると考えて、7月1日から相談のテーマを周知しています。

また、職業相談窓口への積極的な誘導として、初回認定日における全員相談を職業相談部門から先に実施することで、就職支援の強化を図りました。併せて、窓口への誘導をわかりやすくするため、床にカラーテープを貼り、視覚的に案内しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

令和3年度はコロナ禍の影響により事業所への訪問ができないことが課題となっていました。今後は求人開拓を含め、積極的に事業所情報や求人情報を収集し、求職者への提供を行います。また、感染防止を図りながら、機動的な管理選考を開催します。

令和4年3月からのシステム刷新を踏まえて、求人者及び求職者の利便性の向上を図るため、求人者マイページや求職者マイページの周知・登録勧奨を強化していきます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所の求人倍率は令和2年3月から1倍を割り込み、コロナ禍の影響で有効求職者数も高止まりの状況であることから、今後は離職を余儀なくされた方の再就職支援を迅速・的確に進めるため、求職者のニーズを的確に把握し、効果的な求人開拓に取り組みます。

また、各課・部門の業務を見直し、簡素合理化を進めていきます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業 紹介により正社員に 結びついた就職氷河 期世代の不安定就労 者・無業者の件数	公的職業訓練修了 3ヶ月後の就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
令和3年度目標	2,067	1,563	781	120.6%	203	115	5,534	914
令和3年度実績	1,788	1,311	590	111.6%	126	160	4,999	717
令和3年度目標達成率	86.5%	83.9%	75.5%	92.5%	62.1%	139.1%	90.3%	78.4%
過去3年度平均	2,212	1,637	839	121.0%	142	138	5,637	1,041
R2年度実績	1,840	1,420	843	116.7%	142	115	4,825	820
対 R2 比	97%	92%	69%	95%	88%	139%	103%	87%
R1年度実績	2,219	1,577	871	120.6%	-	145	5,797	1,052
対 R1 比	80%	83%	67%	92%	-	110%	86%	68%
H30 年度実績	2,578	1,915	802	126.3%	-	155	6,288	1,252
対 H30 比	69%	68%	73%	88%	-	103%	79%	57%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク西神 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	公的職業 訓練修了 3か月後の 就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援 対象者の 就職率
目標	2,019	1,475	587	90%	145	118	94%

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による職業相談の充実 ・ミニ面接会、管理選考、シニア面接会の実施 ・求人票記載内容の正確化、求職管理情報の充実 ・求人情報の積極的な提供
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議を活用した早期マッチングの実施 ・求人票記載内容以上の情報を管理情報へ集積 ・紹介期限到来前における未充足理由の分析と助言 ・求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施

雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・再就職手当のシミュレーションの実施 ・就職支援プログラムによる早期再就職支援
満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる求職登録等の業務開始に伴い、ハローワークを利用していない者も含め、ハローワークの支援につなげるとともに、来所者に付加価値の高いサービスを提供する。
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による職業相談の実施、職業訓練のあっせん ・就職氷河期世代を対象とした求人確保
公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練受講中からの求人情報提供及び職業相談の実施 ・訓練修了者に対する担当者制による職業相談の実施
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・予約制、担当者制による職業相談の実施 ・就職支援セミナー等の積極的な開催

ハローワーク龍野 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

中高年齢者の割合が高い当所にあっては、高年齢者に対するマッチング業務を最重要と考え、特に「生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数」の指標の向上を目指して重点的に進めることとし、高年齢者面接会の開催や、シニア再就職支援講座の実施などの取組を行いました。

特に高年齢者面接会は、令和4年2月21日に当所大会議室で実施しました。当日は医療・製造関係事業所7社が参加し、求人数31人に対し、応募者29人、就職者が5人と一定の効果があり、参加事業所からは、事業の継続と拡充を要望されています。

また、シニア再就職支援講座については、コロナ禍ではありましたが10回開催し、76人が参加しました。この取組については、利用者から、「65歳以上の就業人口の多さを再認識しました」、「改めて履歴書の書き方が参考になりました」などの評価がありました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所は、小規模所であることから、日常業務の中で発生する様々な課題に対して、適宜ミーティングを実施することにより、速やかな課題解決を図るとともに情報を共有し、利用者サービスの向上に努めました。

また、雇用保険関係業務、求人業務、助成金関係業務におきましては、労働基準法が密接に関係しているため、労働基準監督署に問い合わせる機会が多く発生します。回答を得た職員は、疑義の内容について速やかに職員間で回覧する等、情報の共有を図り職員の知識の底上げを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

庁舎内の求人掲示について、事業所の画像情報と求人票をセットにした掲示を行ったり、条件の良い求人をまとめた求人情報（セレクト求人）の掲示コーナーやダブルワーク可能求人のコーナーを設けるなど、利用者のニーズに沿った求人を掲示することで、利用者サービスの向上を図りました。

また、高年齢者求職者の割合が高いことから、求人受理時に60歳以上の応募の可否を必ず確認することとし、応募可能な求人については「60歳以上応募可能」（一部「65歳以上応募可能」）の文言を求人票に記載しています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大規模な面接会を開催することができず、求人者、求職者のサービスが低下したとが課題と考えています。

今後は、経済活動を停滞させる感染防止対策をとらないという新しいフェーズに対応するべく、できるだけ感染予防措置をとりながら、対面形式での面接会を開催し、求人者、求職者へのサービスを充実させます。

また、コロナ禍で事業所訪問も限定されていましたが、計画的な事業所訪問を実施することで事業所と「顔の見える関係性」の構築を図り、併せて職業相談部門、求人部門の職員の知識の底上げを行います。

(4) その他業務運営についての分析等

たつの市との雇用対策協定に基づき、地元企業への就職を希望する新規学卒者や若年既卒者を対象とした就職説明会や、中小企業の人材確保に向けた就職面接会を開催します。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業 紹介により、正社員に 結びついた就職氷河 期世代の不安定就労 者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	生涯現役支援窓口で の65歳以上の 就職件数
令和3年度目標	3,168	2,259	836	105.3%	226	7,155	1,371	93
令和3年度実績	2,941	2,302	680	103.5%	229	7,421	1,330	201
令和3年度目標達成率	92.8%	101.9%	81.3%	98.3%	101.3%	103.7%	97.0%	216.1%
過去3年度平均	3,251	2,455	790	109.0%	216	7,559	1,520	30
R2年度実績	2,935	2,244	788	108.0%	216	6,744	1,300	91
対R2比	100%	102%	86%	95%	106%	110%	102%	220%
R1年度実績	3,292	2,484	760	105.3%	-	7,855	1,562	-
対R1比	89%	92%	89%	98%	-	94%	85%	-
H30年度実績	3,527	2,637	821	112.4%	-	8,077	1,699	-
対H30比	83%	87%	82%	92%	-	91%	78%	-

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク龍野 目標設定及び取組概要（令和4年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (一般)	充足件数 (一般、受理 地ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就職 件数	満足度 (求人者) (求職者)	新卒者支援 に係る就職支 援ナビゲータ ーの支援によ る新規卒業 予定者等(既 卒者含む)の 正社員 就職件数	ハローワークの職 業紹介によ り、正社員に 結びついた就 職氷河期世 代(35歳～54 歳)の不安定 就労者・無業 者の件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
目標	3,126	2,427	675	90%	150	227	184

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者のニーズ等の的確な把握と求人情報の充実化を図り、能動的で的確なマッチングを促進 ・各職員が担当者となり、個人求人開拓、求人情報の提供等、積極的な就職支援策を実施(求職者担当者制)
充足件数(一般、受理地ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人担当と紹介担当による「求人充足会議」を毎週開催し、早期充足のための取り組みを協議し実施 ・各職員が担当者となり、求人充足サービスを実施
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットを活用した早期再就職の意欲喚起を行う。 ・就職支援プログラム実施による就職支援 ・初回認定日までに応募を希望する(検討対象を含む)求人の提出を促す取り組みにより、その求人から求職条件、緊要度を把握し、的確紹介に繋げる。

満足度(求人者)(求職者)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者マイページ開設勧奨を積極的に行い、マイページへの求人情報、イベント等の情報提供を行う。 ・求人情報閲覧端末利用者を確実に窓口に誘導する。 ・求職台帳が無効となった求職者に対して、求人情報やイベント等の案内を行い、来所を勧奨する。
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・管内高等学校進路指導教諭との連携 ・未就職者のハローワークへの確実な誘導
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアコンサルティングの実施、職業訓練の斡旋 ・就職氷河期世代限定求人、歓迎求人を確保 ・事業主に対する各種助成金を活用し正社員を促進する。
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・年金受給者を含む高齢求職者の職業生活の再設計、相談、援助を実施 ・シニア再就職支援セミナーを開催 ・高年齢者用求人確保を行い、積極的な情報提供を行う。

兵庫労働局における目標（令和4年度）

主要指標及び補助指標

都道府県労働局・ハローワークごとに計画を策定し、PDCAサイクルによる管理を行うもの。

※（ ）内の数値は令和3年度目標値（一部は兵庫局独自に設定したもの）

（1）主要指標

・ 就職件数（一般）

ハローワーク（公共職業安定所）の職業紹介により一般就職した件数について、46,406件以上（45,725件以上）を目指す。

・ 充足件数（一般、受理地ベース）

ハローワーク（公共職業安定所）の一般求人（受理地ベース）の充足件数について、43,415件以上（43,058件以上）を目指す。

・ 雇用保険受給者の早期再就職件数

基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数について、16,547件以上（19,877件以上）を目指す。

（2）補助指標

・ 満足度（求人者）

求人者向け調査（※）における満足度について、有効回答数から「その他」を除いた数を母数として、「満足」及び「まあ満足」のいずれかを回答した割合、90%以上（一）を目指す。

※ 求人者向けアンケート問3の11「このハローワークが実施する人材確保支援サービス全般」

・ 満足度（求職者）

求職者向け調査（※）における満足度について、有効回答数から「その他」を除いた数を母数として、「満足」及び「まあ満足」のいずれかを回答した割合、90%以上（一）を目指す。

※ 求職者向けアンケート問3の10「このハローワークの実施する就職支援サービス全般」

所重点指標

地域の課題を踏まえ、ハローワークが特に重点的に推進し成果をあげる必要がある業務に係る指標を選択し、PDCAサイクルによる管理を行うもの。

(3) 所重点指標

1 生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率

生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率について、63.3%以上（一）を目指す。

2 障害者の就職件数

ハローワーク（公共職業安定所）の職業紹介により障害者が就職した件数について、前年度実績（3,705件）以上（3,922件以上）を目指す。

3 新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数

新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援した者のうち、正社員就職した者について、4,678件以上（5,435件以上）を目指す。

4 ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数

ハローワーク（公共職業安定所）の職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数について、5,470件以上（4,720件以上）を目指す。

5 ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数

ハローワーク（公共職業安定所）の職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数について、5,856件以上（6,853件以上）を目指す。

6 公的職業訓練の修了3か月後の就職件数

公的職業訓練の修了3か月後における雇用保険適用の就職件数（訓練施設経由の就職又は自己就職を含む）について、2,429件以上（2,617件以上）を目指す。

※ 令和4年度においては、件数把握が可能な期間を考慮し、令和3年10月～令和4年9月末訓練修了コースまでの数値とする。

7 マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率

マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率について、94.0%以上（93.4%以上）を目指す。

8 人材不足分野の就職件数

人材不足分野への職種に就職した件数について、10,930件以上（12,128件以上）を目指す。

9 生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数

生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数について、1,881件以上（1,779件以上）を目指す。

ハローワークのマッチング機能 に関する業務の評価・改善の取組 (概要)

目的

- ① ハローワークのマッチング機能に係る業務についての評価を行い、その結果等を踏まえて継続的な業務改善を図る。
- ② ①について利用者にわかりやすく公表することにより、透明性を高め、ハローワークに対する信頼性の向上を図る。

※ 令和3年度の評価については、新型コロナウイルス感染症の影響下であることに留意が必要である。

※ 令和3年度の目標値の一部は、兵庫労働局が独自に設定した目標値である。

マッチング機能に関する業務の指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価における指標を次のとおり定めて取組を実施します。

(1) 主要指標

中核をなす基本業務の成果を測定する指標

- 就職件数（一般）
- 充足件数（一般、受理地ベース）
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標

業務の質を測定する指標

- 満足度（求人者）
- 満足度（求職者）

(3) 所重点指標（選定項目）

地域の雇用に関する課題等を踏まえ取組む業務に関する指標

- 生活保護受給者等の就職率
- 障害者の就職件数
- 新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒社含む）の正社員就職件数
- ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数
- ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数
- 公的職業訓練修了3か月後の就職件数
- マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率
- 人材不足分野（介護・看護・保育・建設・運輸分野）の就職件数
- 生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数

～ハローワーク総合評価制度の全体像～

全国のハローワークが地域における課題等を踏まえ雇用対策に取り組む

4月から翌年3月まで

主要指標

- ・就職件数（一般）
- ・求人充足件数（一般・受理地ベース）
- ・雇用保険受給者の早期再就職件数

所重点指標

- ・障害者の就職件数
- ・正社員に結びついた就職氷河期世代の件数等の項目

補助指標

- ・満足度調査（求人者・求職者）

所重点項目

- ・職員による事業所訪問の実施
- ・職員による計画的なキャリアコンサルティングの受講等の項目

各指標・各項目の
実績を評価

業務改善の見える化

↓
マッチング機能の更なる強化

翌年8月頃

ハローワークの評価を今後の業務改善に反映させる

4段階評価

非常に
良好
(1割)

良好
(3～5割)

標準的
(3～5割)
一部

計画的な
取組が必要
(1割)

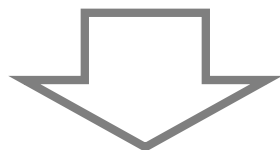
結果として

- ・ハローワーク全体の業務の底上げ
- ・職員の資質の向上
- ・透明性の向上
- ・ハローワークに対する信頼感の向上

業務改善計画の策定→重点的な業務改善指導

～総合評価の構成～

全ハローワークで共通する指標による評価 (全所必須指標)	ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標、所重点項目)
<p>主要指標 特に中核的な業務の成果を測定する指標</p> <ul style="list-style-type: none">・ 就職件数 (一般)・ 求人充足数 (一般・受理地ベース)・ 雇用保険受給者の早期再就職件数	<p>所重点指標 必要性や優先度合いが、地域等により異なる業務の成果を測定する指標</p> <ul style="list-style-type: none">・ 障害者の就職件数・ 正社員に結びついた就職氷河期世代の件数 <p style="text-align: right;">などの項目</p>
<p>補助指標 マッチング業務の質を測定する指標</p> <ul style="list-style-type: none">・ 満足度調査 (求人者・求職者)	<p>所重点項目 中期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組</p> <ul style="list-style-type: none">・ 職員による事業所訪問の実施・ 職員による計画的なキャリアコンサルティングの受講 <p style="text-align: right;">などの項目</p>



総合的に評価を実施